

バクテロイデス・テタイオタミクロン由来のα-ガラクトシダーゼ97B、組換え型

Cat. No. NATE-1401

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 アルファ-ガラクトシダーゼは、グリコリピッドおよびグリコプロテインから末端のアルファ-

ガラクトシル部分を加水分解するグリコシド加水分解酵素です。これはGLA遺伝子によってコードされています。アルファ-ガラクトシダーゼの2つの組換え型は、アガルシダーゼアル

ファ (INN) およびアガルシダーゼベータ (INN) と呼ばれています。

*別*名 アルファ-ガラクトシダーゼ; ガラクトシダーゼ; EC 3.2.1.22; GLA; GALA; メリビアーゼ; α-

D-ガラクトシダーゼ; α-ガラクトシダーゼ A; α-ガラクトシド ガラクトヒドロラーゼ

製品情報

種 バクテロイデス・テタイオタモイコロン

由来 E. coli

形態 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

EC番号 EC 3.2.1.22

CAS登□番号 9025-35-8

分子量 74.9 kDa

純度 >90%はSDS-PAGEによる

濃度 1 mg/mL

最適pH 7

最適温度 37 °C

特異性 酵母のシトシアカロミセス・ポンベのような真菌の α -マンナンの α -ガラクトシル結合

保管・発送情報

保存方法 この酵素は室温で発送されますが、-20 °Cで保存する必要があります。